

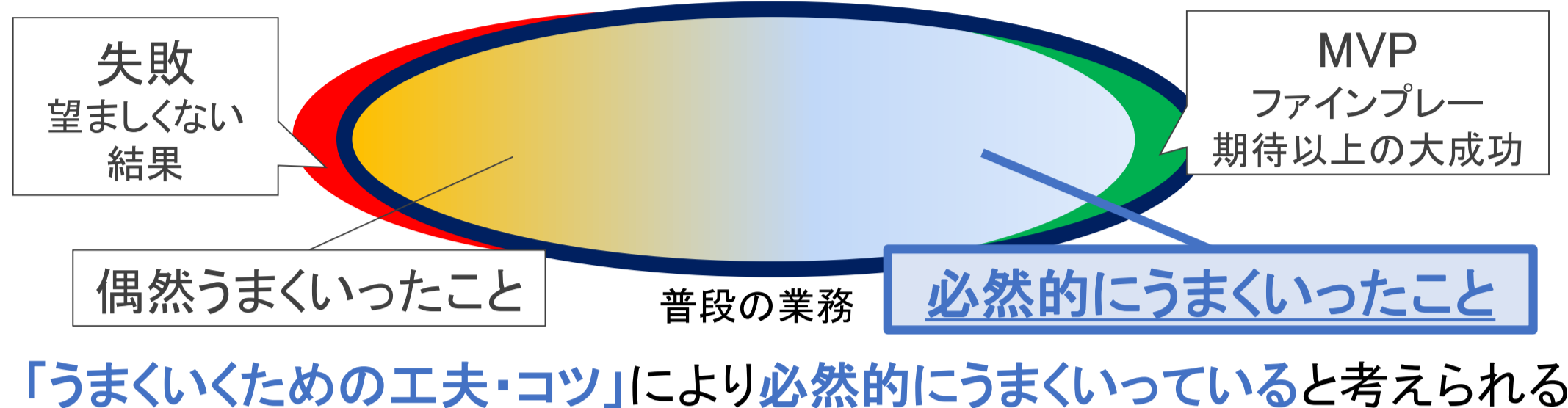
# 「うまくいくための工夫・コツ」抽出・共有支援ツールの開発

## 背景と課題

### 「グループ安全計画2023」環境変化に対応した人材育成の推進



### 「うまくいっていること」、「うまくいくための工夫・コツ」とは



### 課題

- ① 「うまくいっていること」や「うまくいくための工夫・コツ」がどのようなものかわからない
- ② 現場で取り組みたくても、何に取組めばよいかよくわからない

## 本研究の目的

- 現場で実践できる「うまくいくための工夫・コツ」を抽出、共有できる手法を開発する
  - 「工夫・コツ」は経験などを元にして人それぞれ異なると考えられる
  - 「工夫・コツ」を職場で共有することにより、うまくいくことが増えると期待できる

## 開発してよくなった点

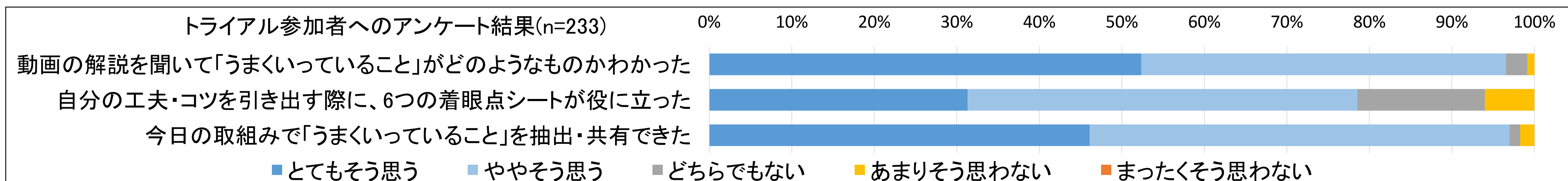
- 「うまくいくための工夫・コツ」抽出・共有支援ツールを開発した
  - ① 「うまくいっていること」、「うまくいくための工夫・コツ」が何かわかる
  - ② 現場で参加者の持つ「うまくいくための工夫・コツ」を引き出し、その意義やねらいまで共有する取組みを実施できる

## 開発したもの

- 「うまくいくための工夫・コツ」抽出・共有支援ツールを開発

開発したツール	1. 解説動画	2. 6つの着眼点シート	3. 掘下げる質問例とワークシート
	「うまくいっていること」や「うまくいくための工夫・コツ」の内容を日常的な例で説明する	自らの持つ「うまくいくための工夫・コツ」に気付くことを支援する	「工夫・コツ」の背景まで掘下げ共有することを支援する また、その内容を記録する
取組みの実施内容	<b>ステップ1: 導入</b> 参加者が「うまくいっていること」と「うまくいくための工夫・コツ」が何か理解する 	<b>ステップ2: 個人ワーク</b> 参加者が自らの持つ「うまくいくための工夫・コツ」を引き出す <p>【シートの着眼点を参照】 「感じた不安や違和感を放置しない」ことで「うまくいっていること」はないかな？</p> <p>私は相手の発言に不安を感じたら聞き返して、必ず正確な内容を確認している</p> <p>工夫・コツを引き出す</p>	<b>ステップ3: グループワーク</b> グループで工夫・コツを一つ選び、単なる行動だけでなくその意義やうまくいく理由まで掘下げて共有する <p>【工夫・コツを持つ人に質問】 例1 なぜエラー・事故防止に効果がある？ 例2 職場で特に有効な要注意場面は？ 等</p> <p>【工夫・コツを持つ本人の回答】 例1 相手とこちらの認識が違うときに確実に気付くことができる 例2 急いでいるときこそ憶測せず聞き返すよう特に注意している</p>

- 26箇所のモデル職場でトライアルを実施（駅、乗務員区、車両センター、保線・土木・建築・電力・信通技術センター、工事区、指令室）

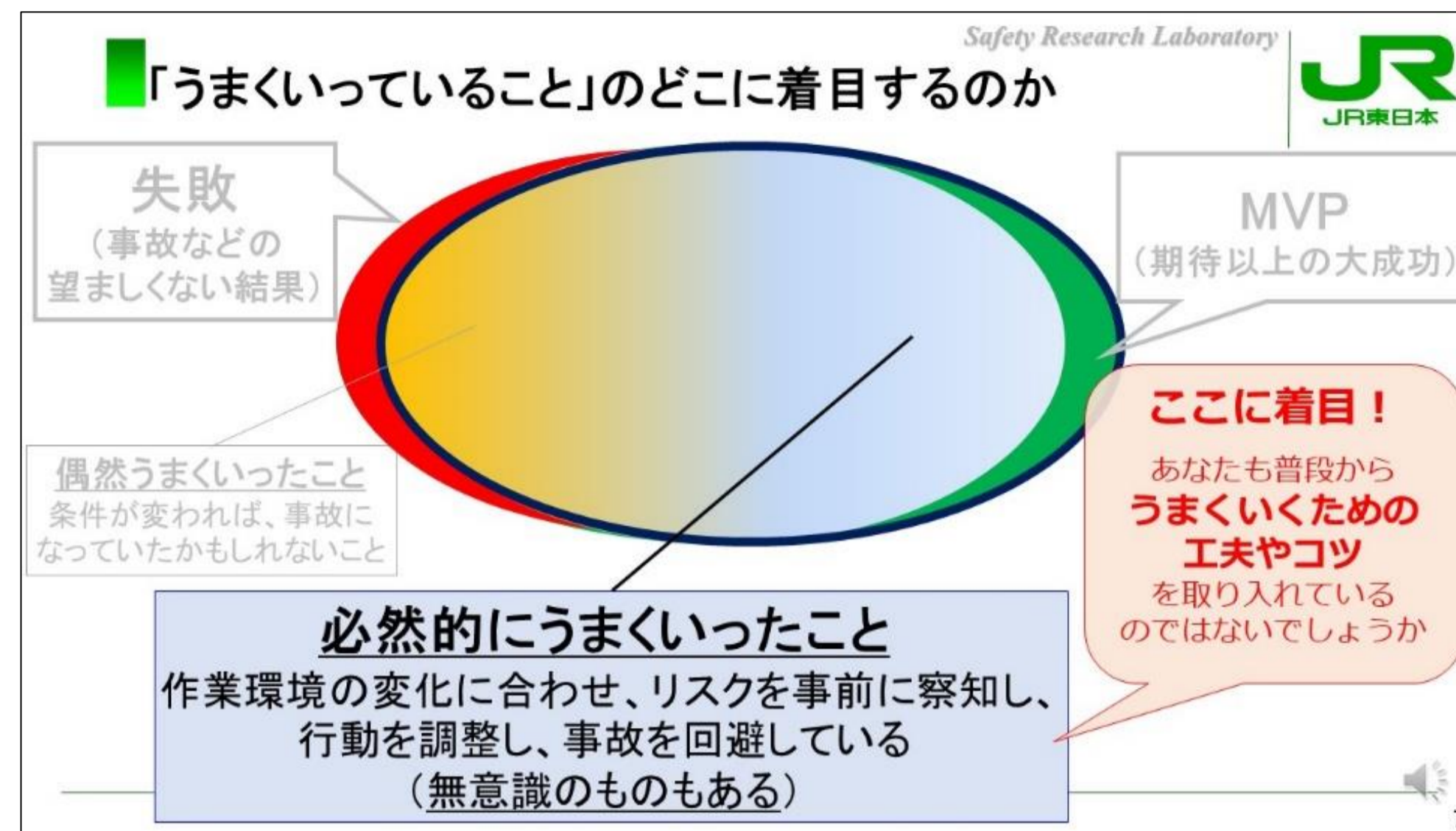


- ツールには「うまくいくための工夫・コツ」の抽出・共有を支援する効果があると考えられる
- 全社へ公開し、各職場のCS運動(チャレンジ・セイフティ運動)や安全会議等での活用を見込む

# 開発したツールの概要

## 1. 解説動画

「うまくいっていること」や「うまくいくための工夫・コツ」の内容を日常的な例で説明する



「うまくいくための工夫・コツ」とは？ 日常生活で考えてみよう!



たとえば  
粉がたくさんついたお菓子を  
食べるとき・・・



あなたはどのようにしていますか？



Aさん: 上を向いて食べる



Bさん: 下にティッシュをして食べる

粉を自分の服や机の上にまき散らしたくないと思い  
やっていることが、  
**「うまくいくための工夫・コツ」**

動画の説明イメージ

## 2. 6つの着眼点シート

自らの持つ「うまくいくための工夫・コツ」に気付くことを支援する



6つの着眼点シート(抜粋)

## 3. 掘下げる質問例とワークシート

「工夫・コツ」の背景まで掘下げ共有することを支援する  
また、その内容を記録する

- **なぜその工夫・コツがエラーや事故防止に効果があるの？**  
まず聞いてみよう
  - 「そもそも防ぎたい事故や事象は？最悪の場合どうなる？」
  - 「その工夫・コツは、その事故・事象をなぜ防げるの？」

質問例(抜粋)